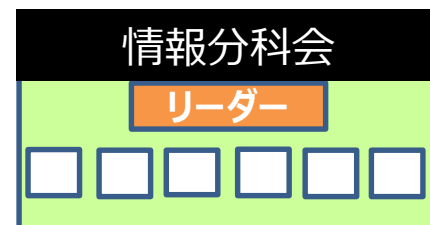
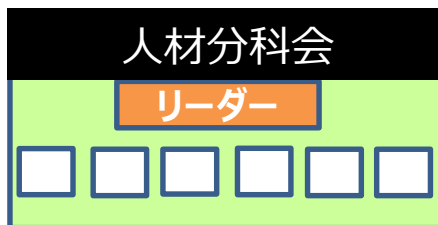
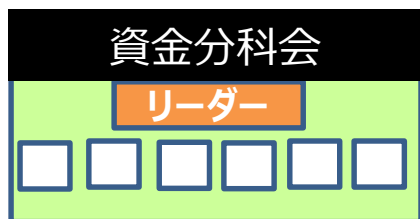


- 大阪で活躍する**多様な主体に共通する課題**の解決につながる**新たな仕組みづくり**などの検討を行う
- 社会的課題の解決につながる**従来とは異なる新たな手法**や、**複数の社会的課題の解決につながる新たな連携**などについて検討を行う
- まず「**資金**」「**人材**」「**情報**」の分科会を設置し、それぞれの課題分析や優先課題の抽出を行う



【参考】：資金・人材・情報の課題例

分野	社会的課題(例)	資金 (課題例)	人材(課題例)	情報(課題例)
福祉・人権・医療	高齢者・子ども・障がい者支援、男女共同参画、貧困・失業対策、LGBT、外国人	・ファンドレイジング ・クラウドファンディングの活用 ・社会的投資促進	・高齢化、後継者不足 ・人材の採用・育成、賃金 ・人材確保、大学との連携	・情報ネットワーク構築 (アクセス向上・収集・共有・活用・発信)
まちづくり・社会	安心安全のまち、防犯、マナー・モラル 地域コミュニティ、環境・緑化、観光・文化	・寄附文化の醸成 ・税制優遇、ふるさと納税	・人材バンク、ジョブネット ・企業人材・シルバー人材・プロボノの活用	・IoT、AI、SNS等の活用 ・海外との交流
経済・産業	エネルギー、規制緩和、雇用・就業 中小・ベンチャー企業支援、IoT・AI	・ファンド・基金組成 ・遺贈・休眠預金の活用	・運営コンサルト人材の育成 ・女性や障がい者の活躍促進	・活動の評価付け ・特区制度の活用 ・ロビー活動(要望・提言)

【分科会の運営にかかる留意事項】

- ◇分科会にはリーダーを置き、原則として、リーダーの自主的な運営にゆだねる
(メンバーの選定、分科会の開催・議題 など)
※リーダー・メンバーの選任については、「民都・大阪」フィランソロピー会議の承認を得るものとする
- ◇分科会等の検討状況は、適宜、各リーダーから「民都・大阪」フィランソロピー会議に報告
- ◇リーダー・メンバーの報償費や旅費等は支給しない
- ◇分科会は公開に努めるとともに、リーダー・メンバー以外の者も分科会の議論に参画できるよう配慮する